

校長講話 14

令和5年 7月10日(月) 全校朝会

おはようございます。

先週の土曜日は、なかよし集会でした。終わりの会でも言いましたが、どのクラスも、いろいろと工夫していて、とても楽しかったですね。5・6年生が、下の学年の人たちが迷子にならないように気づかったり、楽しく遊んでいるかなと気をつけて見たり、上手にお世話して感心しました。遊び方を工夫して、準備するのは大変だったと思いますが、岩淵小の「ふ」、「ふれあい、伝え合い、なかよく」のめあてが、たくさんつまつたすてきな集会になりました。たくさん的人が楽しそうに遊んでいた様子を、今日の岩淵タイムズにしたので、あとで見てください。

さて、今日はもう一つ、みなさんの大切な心と体を守るための話をします。少し長くなりますが、聞いてください。

皆さん的心や体は、一人一人、自分自身のものです。ほかの人が勝手にいじったり傷つけたりしてはいけない、大切なものです。小さな時は、人前ではだかになってしまっても気にならなかったかもしれません、今はもう、人前ではだかになったりしたら恥ずかしいですよね。

皆さんの体の中で、プールに入るときに、水着で隠れる部分がありますが、その部分をプライベートゾーンと言うことがあります。大切なところなので、ぜったいに、ほかの人に見せたり、さららせたりしないようにしましょう。自分の体をだれかにじろじろ見られたら、「おかしいな」「モヤモヤするな」「イヤだな」という気持ちがしますよね。そんなことをされたら、はっきりとその人に「嫌です」「やめてください」と言ってください。

また、友だちの体も自分の体と同じように大切なんだということも知ってください。岩淵の「わ」は「わたしもあなたも大切」です。そして、じぶんから見せるのも、マナー違反ですよ。着替えるときでも、人の前で服を脱いだりしないようにしましょう。

この数年、みなさんのように、まだ小さい子供が、大人の人に体の大事な部を触られたり、服で隠れている部分をのぞこかれたりして嫌な思いをさせられたことがニュースになることがありました。みなさんは、いままでは大丈夫だったかもしれないけれど、もしかしたら、いつか、生活の中で、なんだかいやだな。おかしいな。モヤモヤするな。という思いをすることがあるかもしれません。

ほかにも、メールとかラインで、あなたの体の大事なところを見たいなと言ってきたりして、気持ち悪いなという思いをすることもあるかもしれません。そんなときは、どうしたらよいでしょうか。

そんなときは、はっきりと「いやだ」と言って、その人から逃げてください。メールとか

ラインだったら、その人とのやり取りは、止めてください。そして、すぐに、おうちの人、先生たちなど、皆さんが安心して話せるまわりの大人に教えてください。

自分がされたことを人に話すのには勇気がいるかもしれません、子供は悪くありません。大切な心と体を守るためにには、嫌なことをされたら、すぐにおうちの方や、先生たちに話すことが大切です。

今話したように、人の体の大切なところを触ったり、見たりすることは、どんな大人の人もやってもいけないし、友達同士でやってもいけないし、誰が、誰に対してやってもいけないことです。

みなさんが毎日の生活の中で、おかしいな、モヤモヤするな、イヤだなあと思うような目にあわないように、たとえば先生たちについても法律で、ルールができました。

○先生は、学校の中や学校の外でみなさんと内緒で二人きりにはなりません。

○先生は、一人だけに内緒で連絡をすることはしません。

○先生は、みなさんの体に、必要もないのに触ることはしません。

危ないのを止めるとき、体育のプールでバタ足のやり方と教えるときとか、必要なときは別ですよ。

先生たちは、学校の中でも外でも、ルールを守ります。もしも、ルールを守らない先生がいたとしたら、みなさんは「いやです」と言ってよいのです。ほかの大人でも同じことです。

先生に限らず、大人は子供を守る義務があります。身近な大人の人がルール違反をして、みなさんを傷つけることがあったときは、おうちの人や、ほかの先生など、安心して話せる、別の大人に教えてください。自分がされた場合だけでなく、友だちがされているのを見た場合も同じです。

それでも、知っている人には話しくいな、誰に話したらよいのだろうと迷うこともありますよね。誰にもいいにくいなあ と思っている人のために、お話を聞いてくれるところがあります。

(相談シートを見せながら)、あした、お手紙といっしょに、みなさんに、この用紙を配ります。知っている人には話しくいときは、手紙にかいてある電話番号、メールアドレスに連絡してください。電話やメールを使わない場合は、この用紙に書いて、封筒になるよう折ったら、切手なしでポストに入れて郵便で送ることができます。また、インターネットで提出することもできます。でもね、校長先生も先生たちも、皆さんことを大事に思っています。困ったことがあるときはいつでも、一人で悩まないで、お話を聞かせてしてください。それが一番早く解決するための近道ですから。お話を終わります。